

「校訓とともに」

じぶんから みんなと いっしょうけんめい

長崎市立外海黒崎小学校
令和6年度学校だより
令和7年1月17日(金)
校長 溝川 浩

～2025年(令和7年)もお願いします～

今年もよろしくお願いいたします。年をまたぎインフルエンザ流行が今も続いており、本校では始業日から校内マスクを実施中。現在のところ校内流行はありません。保護者に感謝です。

先週の大雪では、凍結による怪我や事故を案じました。毎年経験する年に一度か二度の積雪。そんな時でも家族の支えで登校できることに感謝する子どもに育ってほしいと思っています。

今年も「じぶんから みんなと いっしょうけんめい」になれる子どもの育成に努めてまいります。

～登校する時にこそ自立の促しを～

○自分で天気予報を確認のうえ傘を持っていく

○ポケットに手を入れる寒さなら手袋を着用

○時間割を確認し学習準備を自分でする

○遅刻しそれでも努めて自力で登校させる

※忘れ物や寝坊は自分の責任という意識を持たせる

○朝ごはん、歯磨き、洗顔を必ず済ませる

年齢差はあるでしょうが、努めて自分でさせることが自立への第一歩。「手をかけず目をかけ、ここその時に声をかける」です。子育て時代の私もそうでしたが、親離れのためには子離れが必要。親子で一緒に頑張ってください。

地域とともにある学校(紹介)

★年末年始の学校施設に異常なし 地域の安全安心の賜物です

本校には門扉がなく、以前より部外者が敷地に自由に入れるようになっていました。門扉の未設置は、地域を信頼する学校としての姿勢でもあります。道行く人や近隣住民の方の見守りのおかげもあり、学校敷地の安全と安心が保たれています。夏と年末年始の学校閉庁期間において運動場使用を控えていただくなど、門扉を設置し閉めることなく、良識ある施設利用がなされており、地域の皆様の高い規範意識に感謝申し上げます。

★十五日(水)不審者避難訓練でご指導いただきました

駐在所巡査、県警スクールサポーターに來校いただき、不審者が学校に侵入してきたとき、また、校外で不審な人から身を守る時の方法についてご指導いただきました。避難訓練では、児童はもちろんですが職員も訓練の目的としています。教員の使命の一つに「子供の生命を守ること」があります。多様な犯罪が増えてきた今日、自分の身を指導はともありがたいことです。児童と職員が一緒になって考える貴重な機会に、警察及び関係者の直接

～大学入学共通テストからわかること～

18～19日には、国内一斉に大学入学共通テストが実施されます。

大学進学は義務ではありませんが、テストの内容や方法は、社会の求めに応じて変化していることをご存じでしょうか。

S54～国公立大学共通一次試験、H2～私立も参加しての大学入試センター試験、R3～今の共通テストです。共通一次試験とセンター試験は、知識量がものをいう試験でした。現在の共通テストは知識を活かし記述でも答える方式へと変わり、「問題文をよく読めば解答を導くことができる」ように出題がなっています。語彙力が重要です。

小中学校では、大学進学を意識させた教育はいたしません。が、就職や専門学校といった進路選択であっても、問題解決をする力は必要。だから本校では、ほとんどの児童が弱点とする書く・話す・話し合う力の育成を全校的に行っています。

のちに新聞に掲載される出題内容を確認し、これからの子どもたちに求められる力について、親として傾向を捉えてみてはいかがでしょうか。

外海黒崎小 これから

以前も申しましたが、3学期には大きな行事を計画しておりません。実質2か月半のこの期間においては、教室を中心とした日々の授業を通じて学年の学習のまとめ、更には次の学年の備えを行ってまいります。

上でも述べましたが、これから子どもたちが必要とする学力を地道に鍛えてまいります。